

福岡市議会 福岡市民クラブ

平成26年 議会活動報告会



福岡市営地下鉄
PRキャラクター
「官兵衛ちかまる」

本日の流れ

- ①平成25年度・議会活動報告
- ②平成26年度・福岡市の予算概要
- ③ローカルマニフェストの進捗報告
- ④質疑応答

福岡市民クラブ 会派所属議員(9名)

栃木 義博	(早良区)	代表、第5委員会
阿部 正剛	(東区)	幹事長、第2委員会
田中 丈太郎	(博多区)	総務会長、第4委員会
田中 しんすけ	(中央区)	政調会長、第3委員会
江藤 博美	(西区)	第3委員会
三原 修	(南区)	第4委員会
太田 英二	(城南区)	議会運営委員会理事、第1委員会
吉武 輝実	(東区)	第5委員会
調 崇史	(城南区)	議会運営委員、第2委員会

①平成25年度・議会活動報告

(報告者)

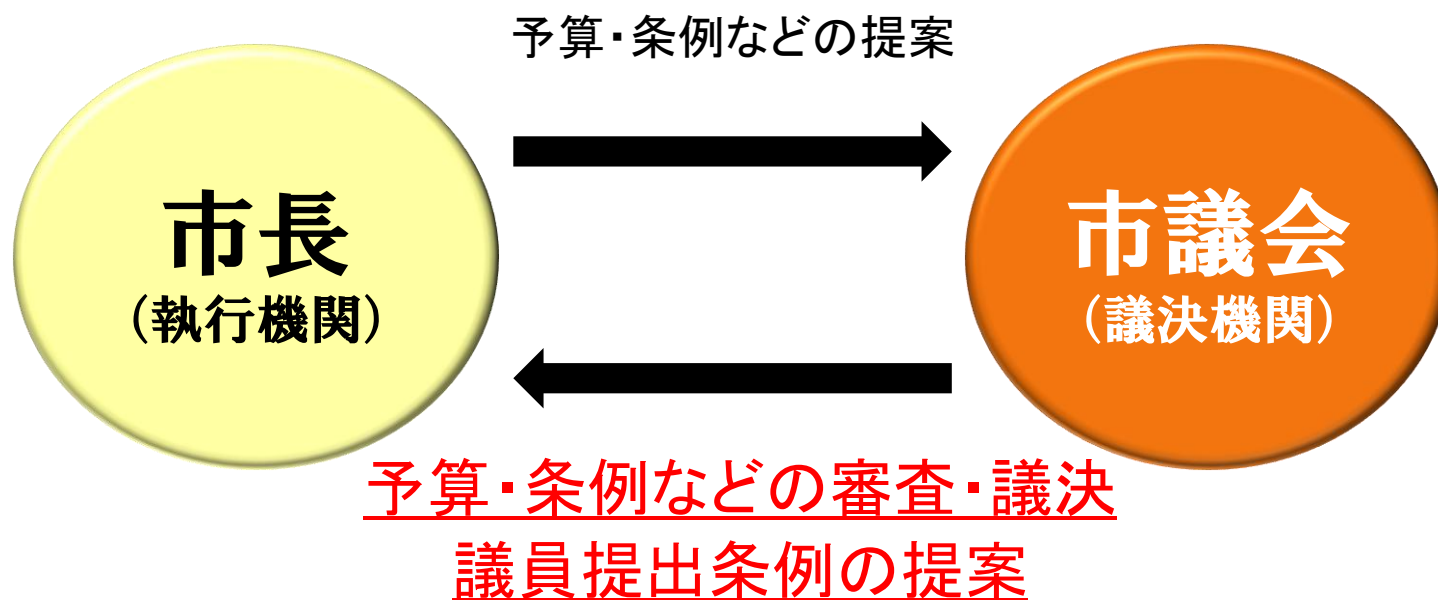
阿部 正剛



福岡市政は「二元代表制」

ポイント

市議会は、①市民の代表として行政をチェック、②条例提案による市政のルール作り、という2つの役割を担っています。

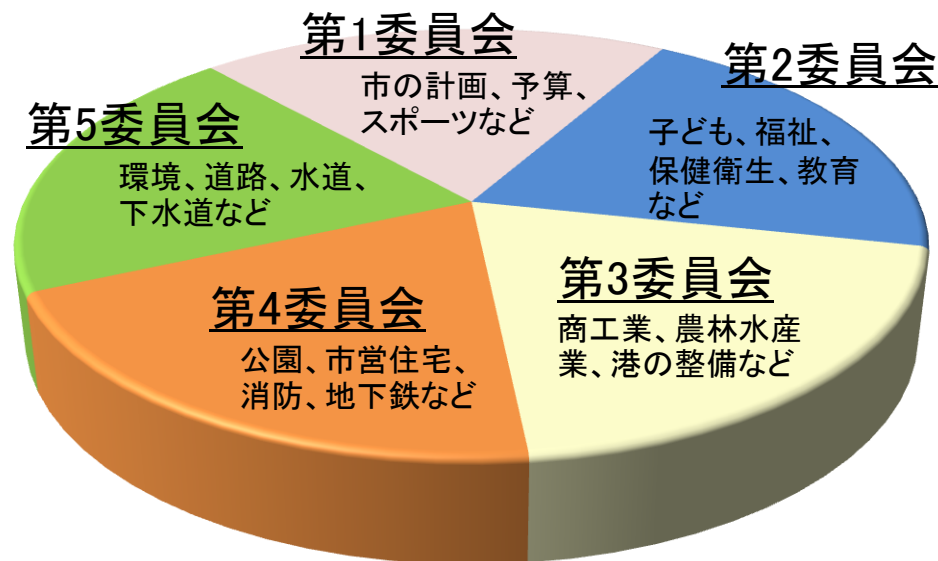


市議会における審議の仕組み

ポイント

年に4回(3月、6月、9月、12月)の**定例会**および**常任委員会**、**予算・決算**を審査する**特別委員会**などで議論を行います。

福岡市議会・5つの常任委員会



福岡市議会・年間スケジュール(H25)

1月	
2月	第1回定例会(2/18~3/26)
3月	条例予算特別委員会(3/8~3/25)
4月	
5月	第2回臨時会(5/23)
6月	第3回定例会(6/20~6/28)
7月	※所管事務調査
8月	※所管事務調査
9月	第4回定例会(9/13~9/25)
10月	決算特別委員会(10/4~10/22)
11月	
12月	第5回定例会(12/12~12/20)

特別委員会も含めた会期の合計日数は**95日**でした。

福岡市よかドッグ
受診促進キャラクター
「よかろーもん」



「議会を**変**える。暮らしを**守**る！」

福岡市議会 福岡市民クラブ

ポイント

平成26年4月に新会派「**福岡市民クラブ**」を結成。所属議員も8名から9名に増加しました。



新会派「福岡市民クラブ」の所属議員（平成26年6月撮影）

これまでの民主・市民クラブ所属議員（8名）に吉武輝実議員が加わりました。「暮らしを守る市政改革」を更に力強く推進していきます！



福岡市教育委員会
PRキャラクター
「官兵衛スタンバード」

ポイント

議会運営委員会の下で、本会議での**一問一答方式の導入**やYouTubeによる**議会映像の配信**などが実現しました。

■一般質問で「一問一答方式」を導入



本会議の一般質問で、「一問一答方式」(議員が一問ずつ質問を行い理事者が答弁を行う、質問と答弁を繰り返す方式)を導入しました。

■議会開会「告知ポスター」の掲示



市議会の開会日と詳細日程をお知らせする2種類のポスターを掲示し、議会の開催日程をお知らせしています。
【掲示場所】市役所・区役所・出張所の各庁舎、地下鉄全駅構内

■YouTube「福岡市議会チャンネル」

YouTube「福岡市議会チャンネル」を開設し、議会日程や本会議・特別委員会の録画映像の配信を開始しました。
(当日又は翌日より配信)



■「委員会傍聴制度」の充実

委員会傍聴制度で、
(1)傍聴席数の拡大
(2)傍聴の随時受け付け
(3)委員会資料の持ち帰り(委員会終了後)を開始しました。

ポイント

中央保育園の移転にあたっての「追加補助金」に反対！
「待機児童ゼロ」発表も未入所児童が1,000人を超える状況。



一般質問の様子(平成26年6月)

保育園建設費の追加補助金は前例がないにも関わらず、当局が中央保育園の救済のためだけに補助金の要綱を変えてまで支出しようとしたことを問題視。
⇒この議案に反対しました。

また、今年4月の「待機児童ゼロ」発表についても、未入所児童が1,000人を超えている本市の現状に照らして「何ら問題解決になっていない」と指摘。子ども行政全般に無責任さが目立っています。



議案質疑の様子(平成26年2月)

ポイント

予算要望の前倒しなど、ローカルマニフェストに掲げる政策が1つでも多く実現するよう様々な工夫と努力を続けてきました。

この1年間における会派の取り組み

- ◆ 一般質問の場での提案
- ◆ マニフェスト型決算審議の導入
- ◆ 予算要望提出の前倒し
- ◆ 代表質問(平成26年予算議会)

この代表質問の場で、会派のローカルマニフェスト全項目について政策提案を行ない、これら提案に対する福岡市の所見を求めました。



代表質問の様子(平成26年3月)

ポイント

『福岡市空き家の倒壊等による被害の防止に関する条例』が成立、空き家の適正管理に向けた体制がスタートしました。



放置されている空き家



対応後の状況(撤去)

「福岡市空き家条例」

老朽化した家屋が災害などで倒壊することを防ぐため、所有者による管理責任を求め、市には被害防止策を取るよう求めています。空き家対策は関係局が複数にまたがるため当局の対応が後手に回る恐れがありましたが、超党派の有志議員が当局との折衝を重ねて条例案をまとめました。

この議員提出条例の施行を受けて、福岡市では「建築物安全推進課」が新たに設置されました！
対応が必要な空き家は市内に349件ありますが、これまでに184件について措置が完了しています。



福岡市花と緑の
マスコットキャラクター
「グリッピー」

②平成26年度・福岡市の予算概要

(報告者)

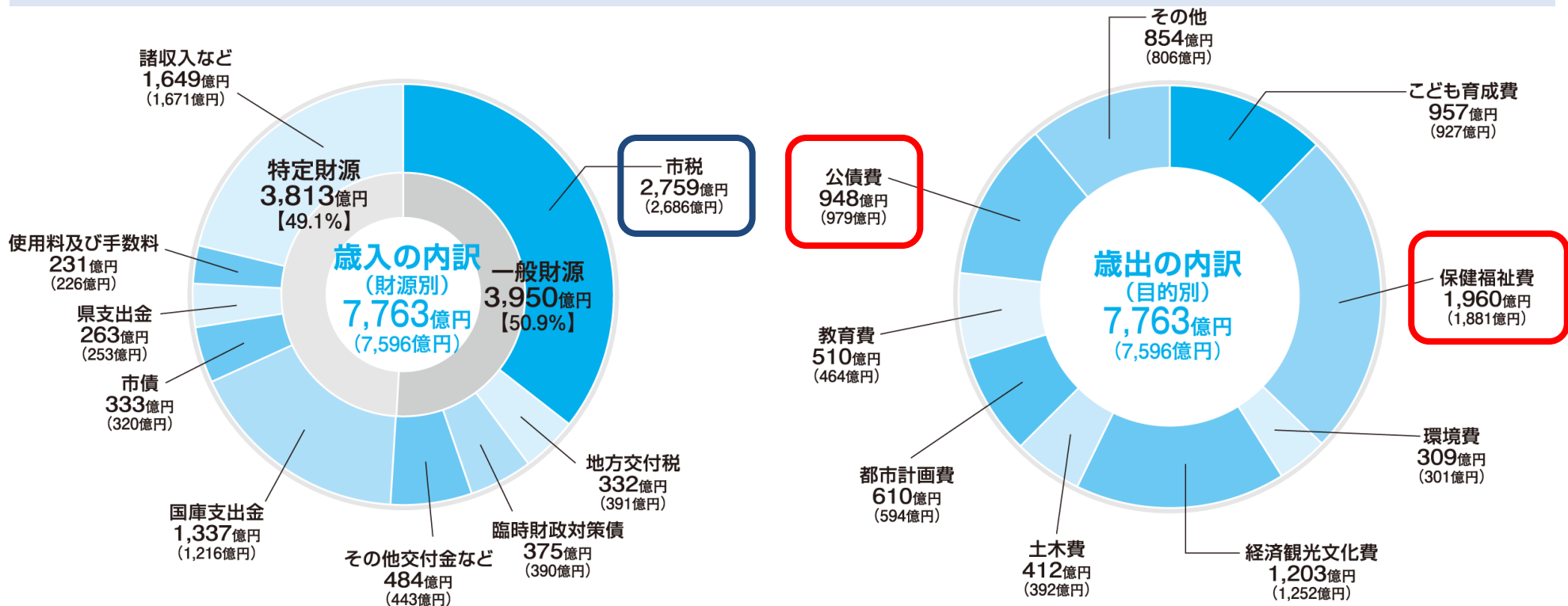
太田 英二



福岡市の歳入および歳出

ポイント

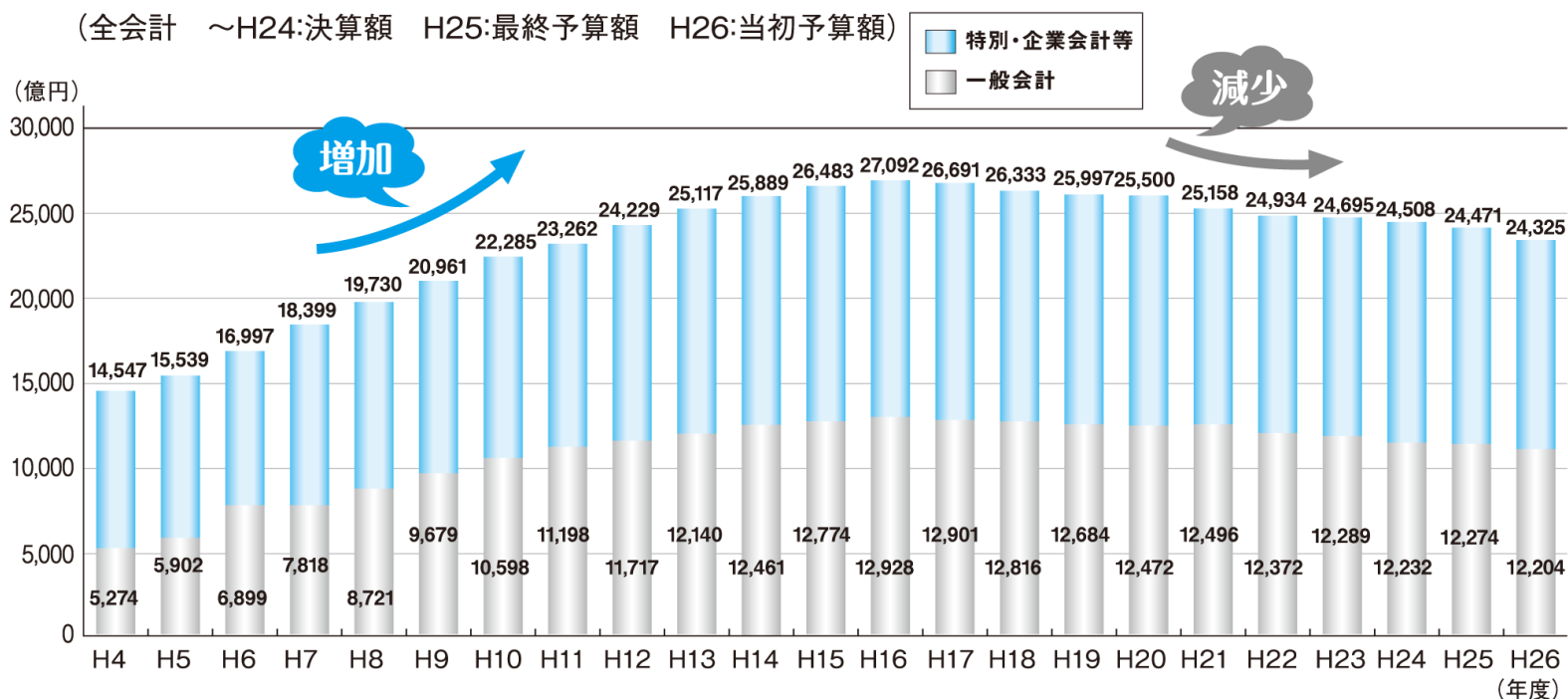
【歳入】…予算規模は拡大、市税は昨年度より**73億円**増加。
 【歳出】…医療費等の支出増で、保健福祉費が**79億円**増加。



福岡市の債務状況

ポイント

福岡市の借金は、およそ**2兆4,325億円**。(※前年度比で▲146億円)
 ⇒残高は減少傾向にあるが、他政令市と比較すると高水準。



■市債残高の比較
 (H24:決算額、全会計)
 (億円)

1	大阪	49,154
2	横浜	44,180
3	名古屋	31,748
4	福岡	24,508
	〃	
16	静岡	5,597
17	岡山	5,149
18	浜松	5,111
19	相模原	3,628

「議会を**変**える。暮らしを**守**る！」

福岡市議会 福岡市民クラブ

①動き出した「福岡市グローバル創業特区」

ポイント

創業のための雇用改革拠点として、福岡市は**国際戦略特区**の認定を受けましたが、雇用改革分野には注視が必要です。

特区事業に関する基本的事項

実施が見込まれる事業	想定される規制改革の項目
創業後5年以内のベンチャー企業に対する雇用条件の整備【雇用条件】	・雇用条件の明確化(雇用労働相談センターの設置など)
多様な外国人受け入れのための在留資格の見直し	・外国人起業家、外国人高度人材などの受け入れ促進
外国人向け医療の提供【病床、外国医師】	・病床規制の特例による病床の新設、増設の容認 ・国際医療拠点における外国医師の診察、外国看護師の業務解禁
まちなかのにぎわい創出【エリアマネジメント、古民家活用】	・エリアマネジメントの民間開放(道路の占有基準の緩和) ・古民家等の歴史的建築物の活用のための建築基準法の適用除外など



福岡市消防局
イメージキャラクター
「ファイ太」

②「小中学校へのエアコン設置」が本格化

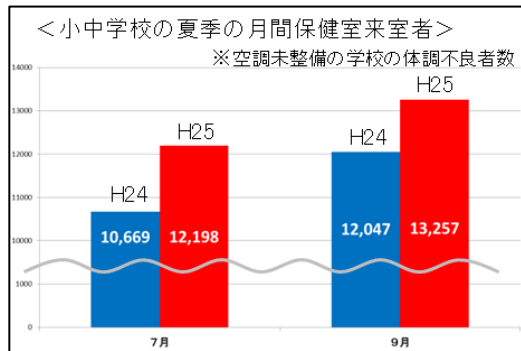
ポイント

市内の公立小中学校で、**全教室にエアコンが設置**されます。
平成27年度に小学校、平成28年度に中学校で施工予定です。

暑さで体調を崩す子どもが大幅に増加



小・中学校164校・約3,000の普通教室に
早急な空調設備の整備が必要！



夏季の体調不良者数



小中学校に設置予定のクーラー

真夏の教室は40度近い高温になるケースもあります。勉強に集中しやすい環境を作るため、この取り組みを後押しします。
トイレの改修も引き続き要望を続けています。

福岡市教育委員会
イメージキャラクター
「スタンバード」

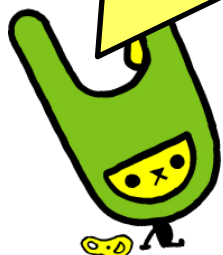


③「子ども・子育て新制度」に向けて

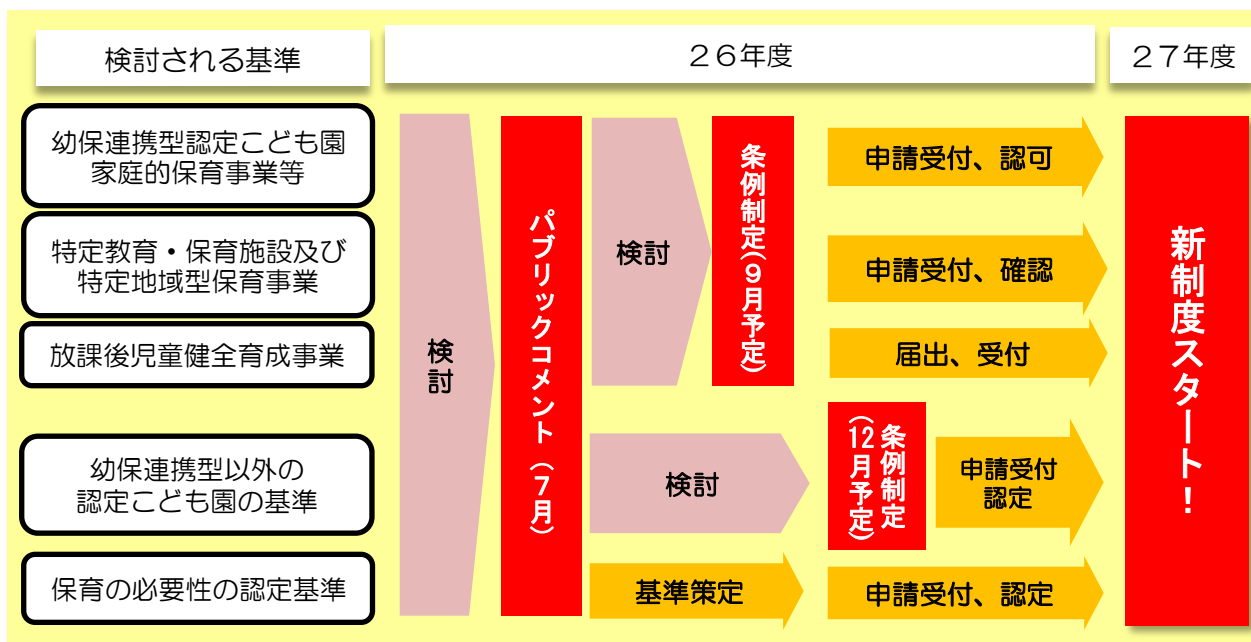
ポイント

来年4月から**子ども・子育て新制度**がスタートします。保育環境の充実に大きな効果があがるよう制度設計をしています。

消費増税による財源を活用し、**幼保一体型認定子ども園**などを柱とした内容。満足できる保育環境の実現につながるよう、議論しています！



福岡市マイバッグ
PRキャラクター
「モッテコちゃん」

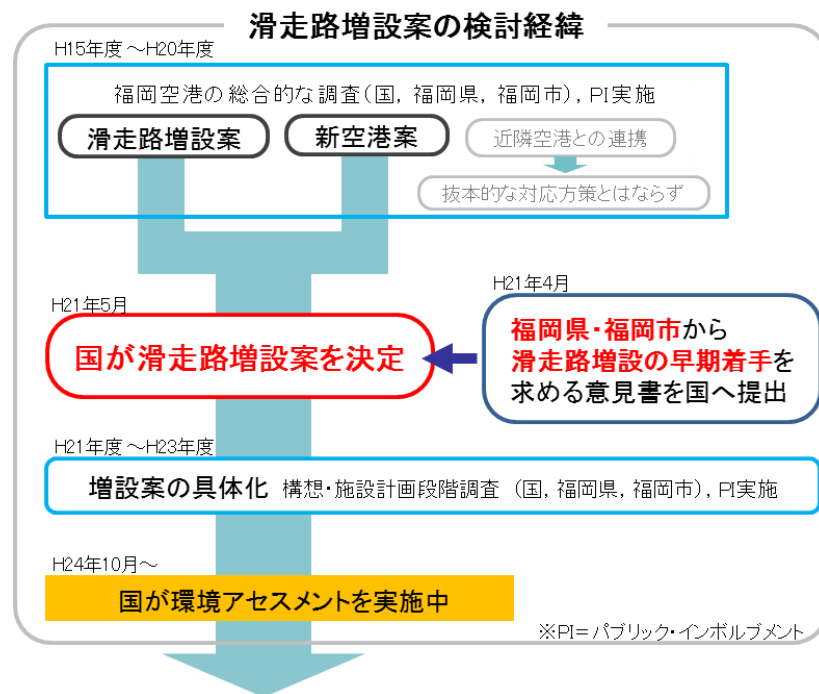


本市における「子ども・子育て新制度」の設計スケジュール

④「福岡空港」の機能強化

ポイント

福岡空港の滑走路増設、および平行誘導路の二重化に向けて様々な施策が進んでいます。



「議会を変える。暮らしを守る！」

福岡市議会 福岡市民クラブ

⑤ウォーターフロント地区の再整備

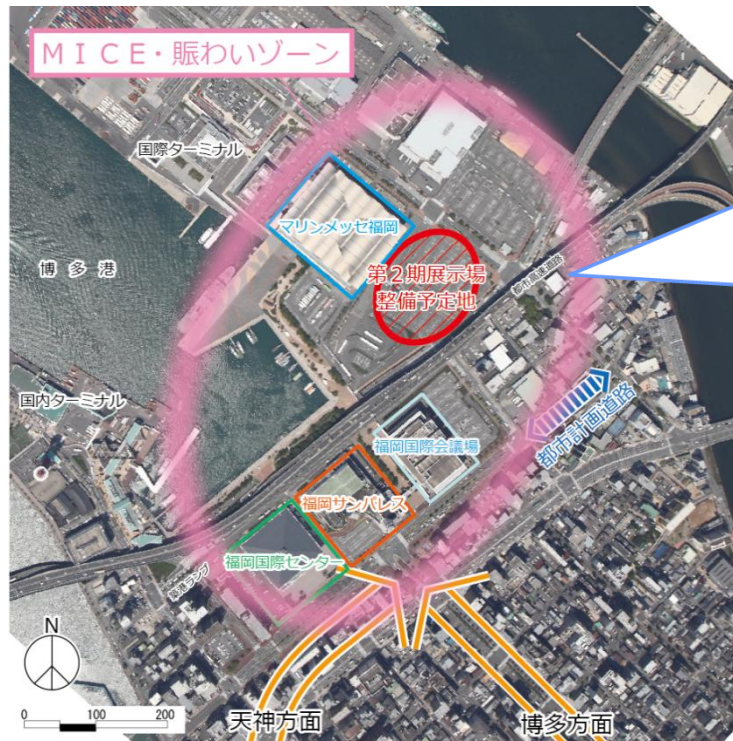
ポイント

国際競争力のあるMICEゾーンを形成するため、コンベンション機能の充実・強化に取り組んでいます。

国際的なMICE誘致競争が激化するなか、福岡市は平成25年6月に国から「グローバルMICE戦略都市」の選定を受けました！



福岡市営地下鉄PRキャラクター「ちかまる」と「メコロ」



① 民間活力やノウハウを活かしたMICE機能強化や賑わいの創出

・第2期展示場の整備

年間**52件**
190億円の経済損失
(H24年度利用申込みのお断り)

・ホテル・賑わい施設の誘致

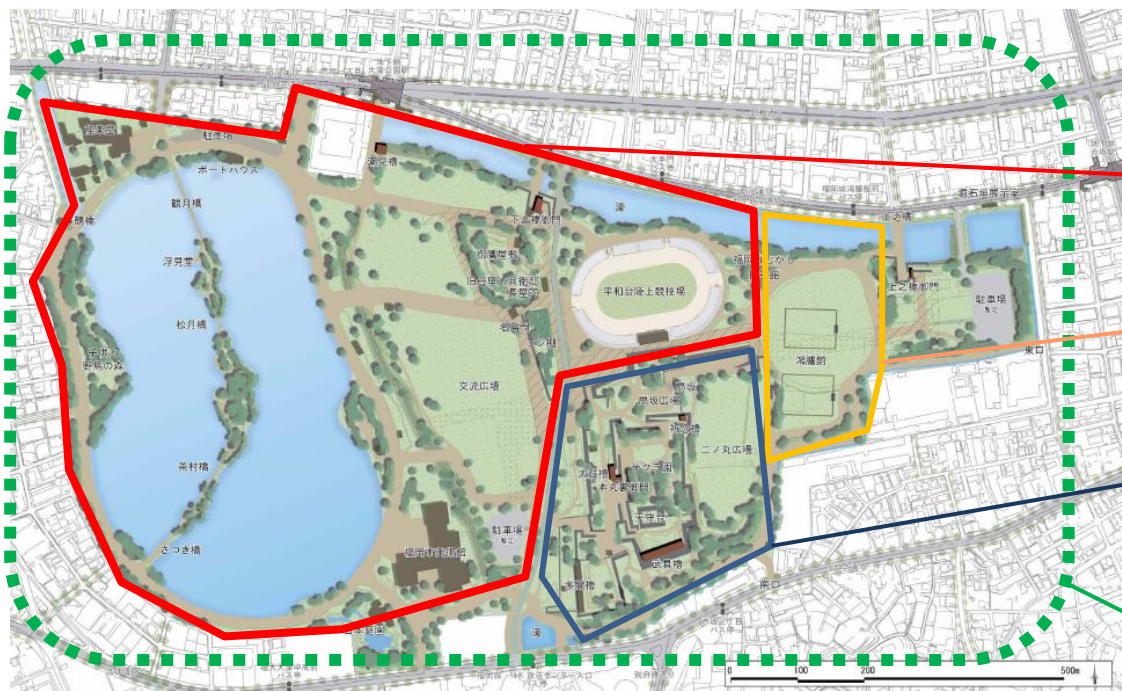
② 民間活力を最大限に引き出す都市基盤の整備

- ・歩行者デッキの整備
- ・駐車場の整備
- ・公共交通専用動線の整備
- ・都市計画道路の整備
- ・天神・渡辺通、博多駅地区と結ぶ公共交通幹線軸の形成

⑥福岡「セントラルパーク」構想が大きく前進

ポイント

大濠公園と舞鶴公園の一体的な活用・連携を図ることを目的として、「セントラルパーク構想案」が策定されました。



福岡セントラルパークの構想図(概ね2030年ごろ)

ゾーン	整備の考え方
憩いと文化の交流ゾーン	大濠の大水面と大規模な広場を中心に、様々な世代の来園者が散策や軽スポーツを楽しめるよう、両公園の物理的・視覚的一体性を創出する。
鴻臚館跡ゾーン	鴻臚館の復元整備を図り、古代の歴史文化の学習の場、迎賓や交流の場としての活用を図る。
福岡城跡ゾーン	発掘調査や、資料に基づいた積極的な復元整備を図るとともに、郷土の歴史、文化の展示施設としての活用を図る。
城跡イメージゾーン	周辺からのアプローチやエントランスとしての機能を高めるとともに、「お城」が感じられる空間づくりを行なう。

ゾーニングの考え方

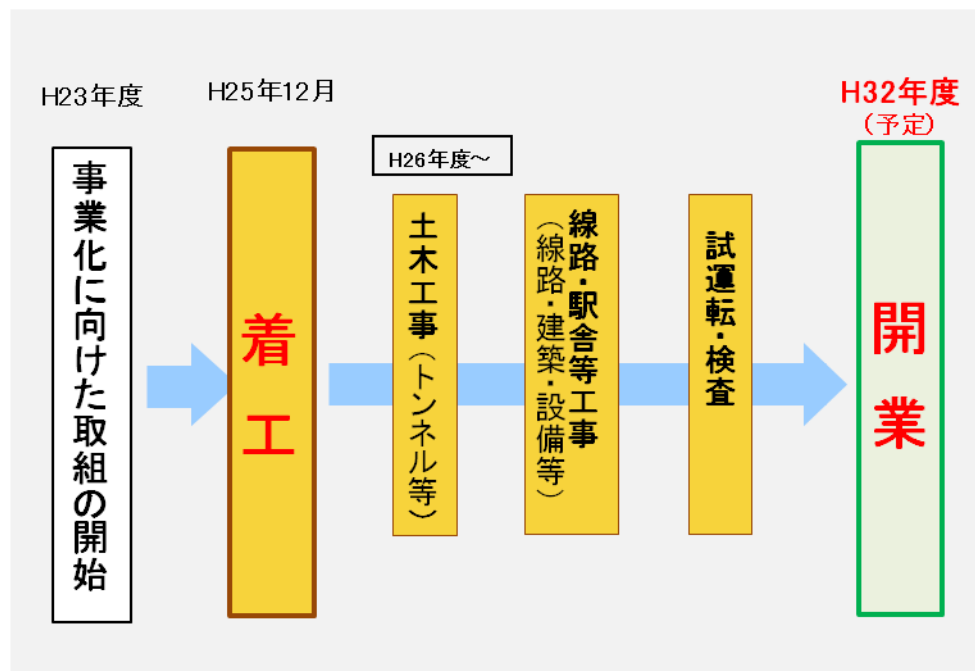
⑦「地下鉄七隈線」の延伸事業が本格化

ポイント

延伸区間(天神南～博多)の平成32年度の開業に向けて、着々と建設工事が進められています。



地下鉄路線(都心部)



地下鉄七隈線延伸の事業スケジュール

⑧「アルミ缶の持ち去り」が禁止されました

ポイント

平成26年4月1日から、「資源物持ち去り行為の防止に関する条例（通称：アルミ缶条例）」が施行されています。

資源ごみの持ち去りを条例で禁止！

広報啓発の強化

◆集合住宅のゴミ置き場に警告看板の作製・配布

◆広報・啓発ポスターの作製

平成26年4月1日から
家庭ごみの持ち去り行為は条例で禁止されています

条例により禁止される行為
家庭から不燃ごみとして出されたアルミ缶などの資源ごみの収集等（収集、運搬、保管）の持ち去り行為はできません。

集団回収への誘導

◆地域集団回収のうち空き缶の報奨金を増額（2年間限定）

【5円/kg⇒50円/kg】



パトロールの強化

◆夜間パトロール増強

◆指導専門員の配置（警察OB、福祉経験者）

◆買取業者への巡回訪問指導



資源物の持ち去り行為の防止と併せて、ホームレスに対しては自立支援策へ誘導するといった施策も含めての配慮が必要です。



福岡市環境局
キャラクター
「エコッパ」

⑨拡大しています！「自転車走行空間」

ポイント

歩行者や自転車利用者の安全性を高めるために、幹線道路での「**自転車走行空間のネットワーク化**」を図ります。

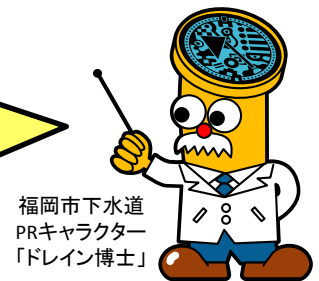


自転車走行空間ネットワーク整備予定路線図(10年間)

区分	幅員	自転車道 (幅員2.0m以上)	自転車レーン (幅員1.0m以上)	車道内共存 (幅員0.75m以上)
	速度 (目安)	50km/h超	50~40km/h	40km/h以下 かつ日交通量4,000台以下
整備形態				

自転車走行空間の整備方針

走行空間は、原則として
車道側に整備します！



③ローカルマニフェストの進捗報告

(報告者)

田中 しんすけ



ローカルマニフェストとは？

ポイント

平成23年の福岡市議選において、私たち会派が**今後の4年間**で実現しようとする政策項目をまとめた文書です。



地域主権戦略、生活保障戦略、成長戦略の3分野にわたり、福岡市政の改革に必要な**52施策**を提案しています。

具体的な項目と内容については、お手元に配布の**別添資料**をご覧ください！

福岡市水道PR
キャラクター
「水道ボーイ・フクちゃん」



「議会を**変**える。暮らしを**守**る！」

福岡市議会 福岡市民クラブ

評価手法と進捗状況

ポイント

この3年間でローカルマニフェスト全体の約65% (34項目)に関して、会派の意向に沿った形で政策実現が進んでいます！



会派と当局の方向性が一致しており、
要望項目の達成に道筋がついた

10項目 19% (37%)



会派と当局の方向性が一致しており、
施策が前進した

24項目 46% (31%)



会派と当局の方向性は一致しないが、
何らかの進展があった

8項目 16% (12%)



会派と当局の方向性は一致せず、
前進も見られない

10項目 19% (20%)

合計

52項目

※カッコ内は前年度実績

私たちの 提案

地域の行政拠点としての 「公民館」整備を進めます！

評価



相談機能の強化につながる「行政コンシェルジュ」の配置を提案していますが、方向性が一致しません。

公民館利用者の推移

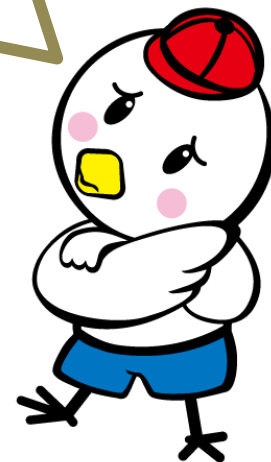
(人)

区分	H23年度	H24年度	H25年度
乳幼児	256,904	265,615	277,577
小・中学生	1,581,913	1,565,084	1,563,293
青年	216,806	215,026	234,068
成人	1,885,115	1,886,710	1,853,570
高齢者	1,679,732	1,723,211	1,777,681
計	5,620,470	5,655,646	5,706,189

地域人材育成事業実施状況(H24年度)

区分	館数(館)	回数(回)	人数(人)
地域活動ボランティア養成講座	27	198	8,205
地域リーダー育成講座	20	84	2,417
その他	35	204	6,668

公民館は、「地域活動の拠点」としても多額の予算が計上されています！



福岡市教育委員会
イメージキャラクター
「スタンバード」

私たちの 提案

適切な「官民の役割分担」の 実現に向けて取り組みます！

評価



コスト削減のみを目的とした「行き過ぎた民営化」が横行。公的技術や公の役割を守る視点が必要です。

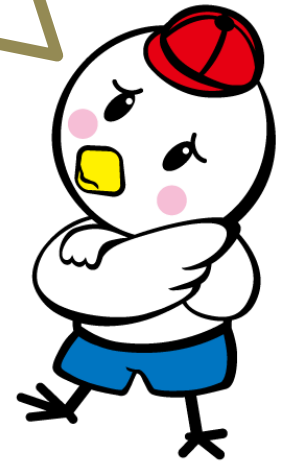


市立幼稚園も「全園廃止(民営化)」の
方向で議論されています。

小学校の給食調理業務を 民間に委託します

～平成24年9月から試行へ～

- これまでどおり小学校で調理した給食を提供します。
- 委託するのは調理作業と食器洗浄・清掃作業だけです。献立の作成や食材料の購入は委託しません。
- 子どもと調理員さんとのふれあいがなくなることもありません。
- これまでどおり福岡市教育委員会が責任を持って安全でおいしい給食を提供します。

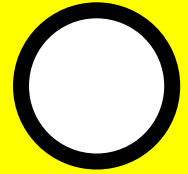


福岡市教育委員会
イメージキャラクター
「スタンバード」

私たちの 提案

「天下りの根絶」に向けて、 情報公開を進めます！

評価



外郭団体の統廃合が進んでいます。天下り批判に対応するための「採用基準」づくりまでもう一歩です。

外郭団体とは・・・

「福岡市が出資金・基本金等の25%以上を出資又は出損している団体」を外郭団体と定義しており、外郭団体数は、平成25年4月1日現在で**33団体**です。

「外郭団体改革実行計画」

外郭団体改革については、これまで2次にわたる実行計画に基づき改革を進めており、一定の成果をあげてきたところですが、今後も不断の見直しに取り組み、外郭団体が公益上の使命を発揮できるよう「行財政改革プラン」の部門別計画として4年間(平成25年度～平成28年度)の取組みを示す「第3次外郭団体改革実行計画」を策定しました。

【団体の概要】			
団体名	福岡市住宅供給公社		
基本財産	33,000千円(100%)	再評価額	福岡市財政資料公表用集計
法人種別	公益財団法人	設立年	昭和33年
代表者	理事長	代表者	理事長
事務次長	事務次長	事務次長	事務次長
職員数	職員数	職員数	職員数
収入	収入	収入	収入
支出	支出	支出	支出
剰余金	剰余金	剰余金	剰余金

【出資実行計画】	
事業の方向性	事業のあり方について検討する団体 (1) 事業の内容や規模、単体と統合する団体
事業の方向性	① 事業内容の削減や廃止に関する検討 ② 事業内容の削減や廃止に関する検討 ③ 事業内容の削減や廃止に関する検討 ④ 事業内容の削減や廃止に関する検討
事業の方向性	⑤ 事業内容の削減や廃止に関する検討 ⑥ 事業内容の削減や廃止に関する検討
事業の方向性	⑦ 事業内容の削減や廃止に関する検討 ⑧ 事業内容の削減や廃止に関する検討

外郭団体改革のカルテ



福岡市環境局PRキャラクター
「エコツッパ」

私たちの 提案

「小児2次医療」体制の充実 を図ります！

評価



新・こども病院が11月に開院します。福岡市全体の「子ども医療体制」がより強固なものとなります。



新しいこども病院のイメージ

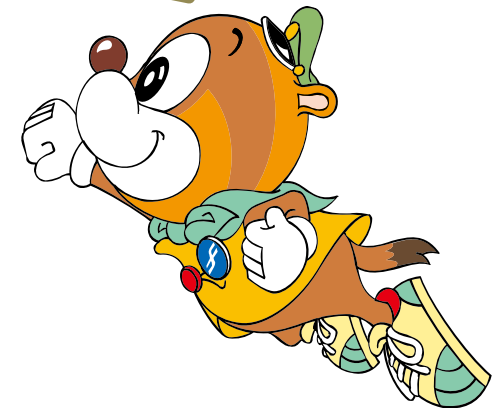
	新病院	現病院
医療機能	<ul style="list-style-type: none"> 小児医療（地域・高度） 小児救急医療 周産期医療 	<ul style="list-style-type: none"> 小児医療（地域・高度） 小児救急医療 周産期医療^{※2} 感染症^{※3}医療
病床数	233床 ^{※1} (260床)	210床 (うち20床は感染症 ^{※3} 病床)
施設	敷地面積	35,000㎡
	延床面積	28,440.42㎡
	駐車台数	450台（患者用300台）
		105台（最大168台）

※1 新病院基本構想では、最大260床としているが、現時点では、感染症病床を除く190床に加え、43床の増床が承認されている。

※2 新病院基本構想策定後、平成23年4月に「地域周産期母子医療センター」に認定された。

※3 「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」における1類、2類の指定感染症を対象。（24床あった感染症病床のうち、第2種4床を段階的に他の医療機関へ移管した。）

新病院と現病院の比較



福岡市営地下鉄PRキャラクター
「ちかまる」

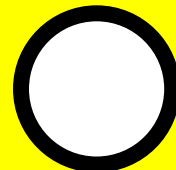
「議会を**変**える。暮らしを**守**る！」

福岡市議会 福岡市民クラブ

私たちの 提案

災害時の「要援護者支援」に向けた体制を強化します！

評価



地域防災住民組織への支援が強化され、校区ごとの「個別避難計画づくり」が着実に進んでいます！



災害時要援護者とは・・・

「災害時の情報把握や避難のために支援を必要とする高齢者や障がい者」を指します。

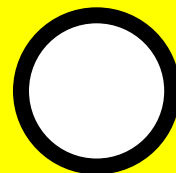
65歳以上の高齢者、障がい者の方々を中心に、「災害時要援護者台帳」の整備を進めています。

災害時の要援護者支援は、日頃からの見守りや地域の支え合い、助け合いの「共助」で成り立っています！

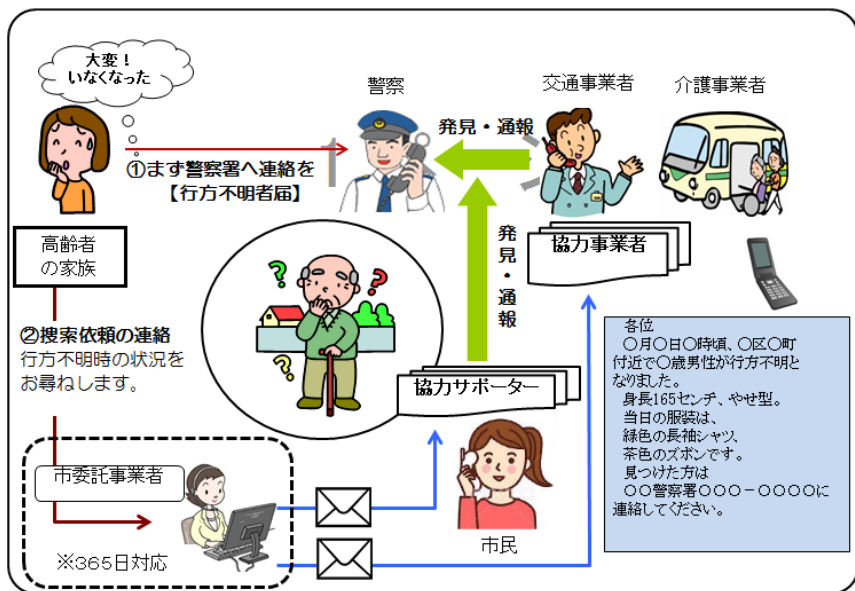
私たちの 提案

「認知症サポート」に向けてあ らゆる施策に取り組めます！

評価



「認知症サポーター」の養成や「徘徊高齢者探してメール」の配信など、見守り体制が強化されています。



「徘徊高齢者探してメール」の仕組み



オレンジリング

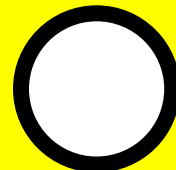


認知症サポーターキャラバン
マスコットキャラクター
「ロバ隊長」

私たちの 提案

農林水産業を振興、一次産品の市内消費を拡大します！

評価



市内林業の活性化に向けて、「林業の実態調査」を実施するための予算が初めて計上されました！

市内林業生産額の推移(単位:千円、%)

区分	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	22年/21年
スギ	12,381	5,046	4,157	19,922	11,497	57.7
ヒノキ	67,158	31,981	23,751	27,525	31,398	114.1
マツ	1,222	1,935	163	0	0	-
合計	80,761	38,962	28,071	47,447	42,895	90.4
林家戸数(単位:戸)	1,593	1,551	1,543	1,543	1,543	100.0
1戸あたり林業生産額	51	25	18	31	28	90.3

※生産額:福岡県森林計画実行状況報告書等による伐採材積に各年度の木材価格の平均単価を乗じて合計したもの。

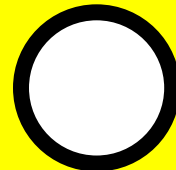
本市の公共建築物等において、**地域産材**を利用する取り組みを後押しします！



私たちの 提案

「商店街」に対する支援策を 充実させます！

評価



「商店街実態調査」が実施され、各商店街の店ぞろえや空き店舗情報などが共有化されました。

★商店街活力アップ事業

商店街が取り組むソフト事業全般を支援！

【21,634千円】



- 商店街活力アップ支援事業
- 商店街活力アップ講座事業
- 商店街マーケティング事業
- 商店街空き店舗等再生事業

- H24「商店街活力アップ支援事業」活用事例
商店街マップ・小冊子・ホームページ作成、
近隣の大学等と連携した集客イベントなど



★商店街における魅力ある核店舗 創出事業

核となる繁盛店(個店)創出を支援！

その成果を商店街全体へ波及させる！

【2,043千円】

- H24実施商店街モデル店舗アンケートより
「来店者数、新規客数が増えた。」
「従来客の客単価が上がった。」
「お客さんの店内での滞在時間が長くなった。」



★地域との共生を目指す元気商店街応援事業

【4,000千円】

新規

商店街やNPO法人等が商店街を少子化・高齢化など
地域社会の課題解決の場所として実施する取組につい
て、その事業経費の一部を助成し、その実施場所である
商店街の活性化を図るもの。



●事業概要

- ①対象となる社会課題
少子化・高齢化、障がい者支援、安全・安心、
地域資源活用・農工商連携、環境など
- ②実施事業者
(商店街組織、NPO法人等)
- ③補助額率(上限額)
助成対象経費の2/3以内(200万円)
- ④募集開始時期:4月以降公募
(予算の範囲内で随時)
- ⑤想定される事業例
・商店街の空き店舗で障がい者の雇用の場として
店舗等を開業する事業
・NPO等が高齢者の御用聞きを行い、商店街の
商品を配達する事業、など



福岡市環境局PRキャラクター
「エコツッパ」

平成26年度の主な商店街支援施策

商店街実態調査報告書(平成26年3月)

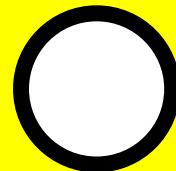
「議会を変える。暮らしを守る！」

福岡市議会 福岡市民クラブ

私たちの 提案

「公共技術」を世界に輸出で きる企業を育成します！

評価



地場企業を対象として、「上下水道の海外セールス」に向けた勉強会や事例研究が進んでいます。



分野	取組内容	期間
まちづくり全体	・ミャンマー（ヤンゴン市）におけるまちづくりセミナーの開催	平成26年8月
上水道	・ヤンゴン市における -水道事業の現状分析 -水道事業の運営能力強化 -漏水防止対策の助言 ・ヤンゴン市の水道技術者の受け入れ	平成26年度 ～ 平成28年度
下水道	・ヤンゴン市からの研修生受け入れ (下水道技術協力に向けたニーズ調査)	平成26年度
環境	・廃棄物埋立技術の情報提供	平成26年度



福岡市の公共技術を世界に広げる取り組みの事例

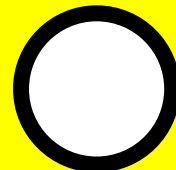
「議会を**変**える。暮らしを**守**る！」

福岡市議会 福岡市民クラブ

私たちの 提案

小中高校における「言語・文化教育」を充実させます！

評価



市立高校において「英語による授業」が実現しました。
アジア言語の学習に向けて提案を続けています。

アクティブ・イングリッシュ推進事業

国際交流・体験活動 の充実

- グローバル・チャレンジin
釜山
- 留学体験inモモチ
- APCCスクールビジット
- 福岡女子高等学校国際教
養科における海外語学研修

外国語活動・英語の 授業の充実

- 小学校外国語活動支援
- ネイティブスピーカー導入
- 英語チャレンジテスト
(中3で英検3級レベル)
- 英語スピーチコンテスト

英語教育を推進する 人材育成

- 英語科教員の海外派遣
- 英語リーダー養成塾
- イングリッシュキャンプ
(教職員英語教室)



福岡市立西陵高等学校
英語暗唱大会授賞の様子

④ 質疑応答

最後までのご清聴、
ありがとうございました！



福岡市営地下鉄
PRキャラクター
「メコロ」